

# 第 2 1 回滋賀県障害者技能競技大会

## 木工競技課題

次の注意事項及び使用に従って、課題図に示す作品を作成しなさい。

### 1. 競技時間

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

### 2. 注意事項

- (1) 使用工具及び使用機械は、「使用工具一覧表」に示すものに限る。
- (2) 支給材料の寸法及び数量は、「4. 支給材料」に示すとおりである。
- (3) 支給材料に異常がある場合には、申し出ること。
- (4) 支給材料は材料の欠陥のない限り、再支給しない。但し、仕損じにより材料交換をしないと課題が完成しない場合には、材料交換を行う。その場合には、減点対象とする。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技時の服装は、競技に適したものであること。
- (7) 標準時間を超えて打ち切り時間内で競技を終了した場合は、超過時間に応じて減点とする。
- (8) 競技が終了したら競技委員に申し出ること。

### 3. 仕様

- (1) 墨付け用型板、位置決め用の定規など、「使用工具一覧表」に示していない型板、ジグ類は使用できない。
- (2) 三枚組接ぎで、ダボ埋め用の穴あけは、競技者自身が卓上ボール盤を使用して行う。
- (3) 底板部分の段欠きは、競技委員がハンドルータを使用して行い、角さらいは競技者自身が行うものとする。
- (4) 箱側板は、すべて糸面取りとする。
- (5) 三枚組み接ぎの組立、ダボ埋め込みには接着剤を用いる。

### 4. 支給材料

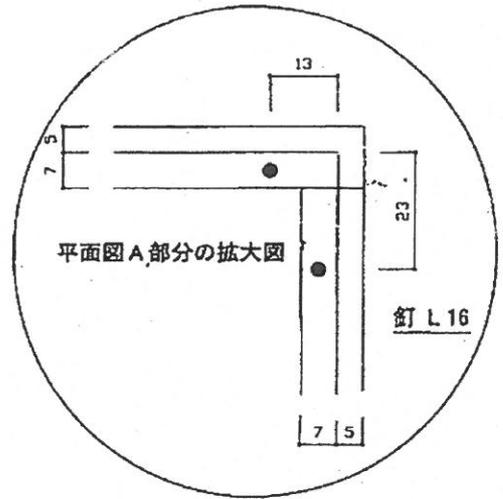
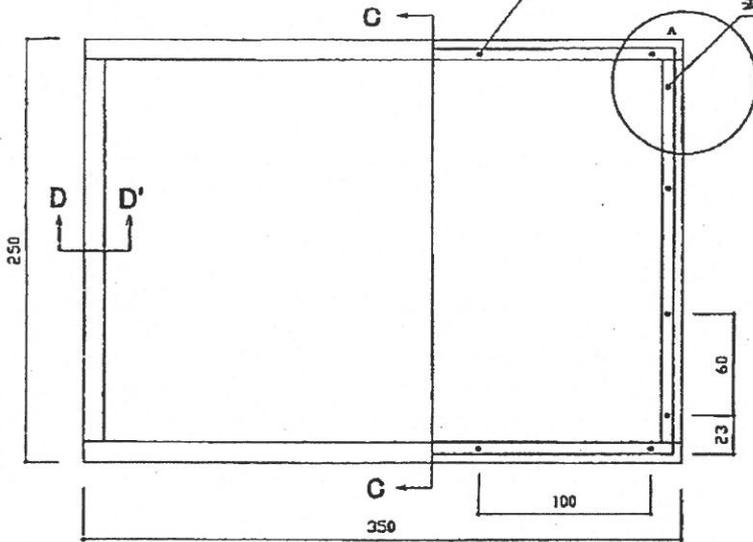
No.	部品名	寸法 (mm)			数量	備考
		長さ	幅	厚さ		
1	箱側板	350.3	75.5	12.3	2	無節材
2	箱側板	250.3	75.5	12.3	2	無節材
3	箱底板	341	241	4	1	合板
4	鉄釘	25			12	平頭 (枠用)
5	鉄釘	15			16	平頭 (底板用)
6	ダボ	100	Ø6		2	
7	接着剤				若干	木工ボンド 酢酸ビニール樹脂 エマルジョン

★ 事前準備として、墨付けを各自行った材料を持参すること。

課題図

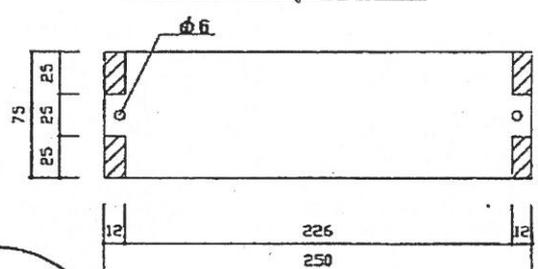
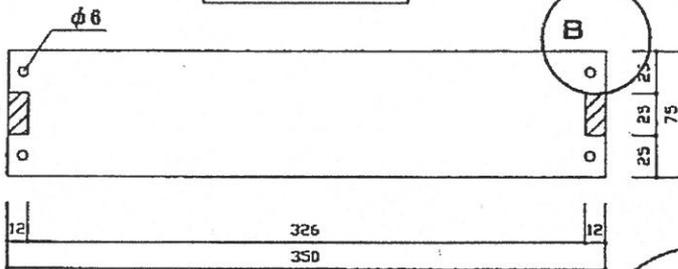
長手は釘4本打ちとする

妻手は釘4本打ちとする



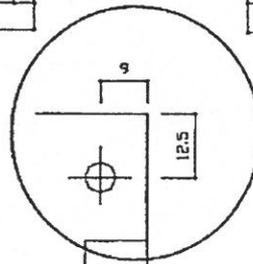
平面図 S=1/3

底板取付図 S=1/1

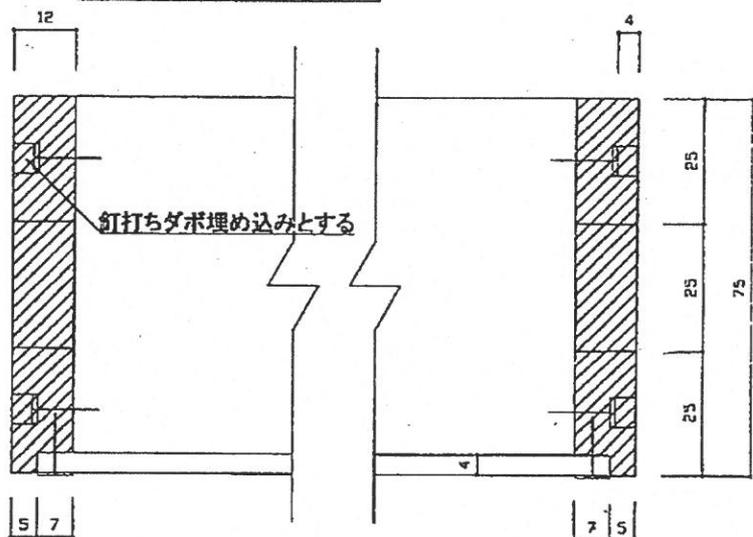
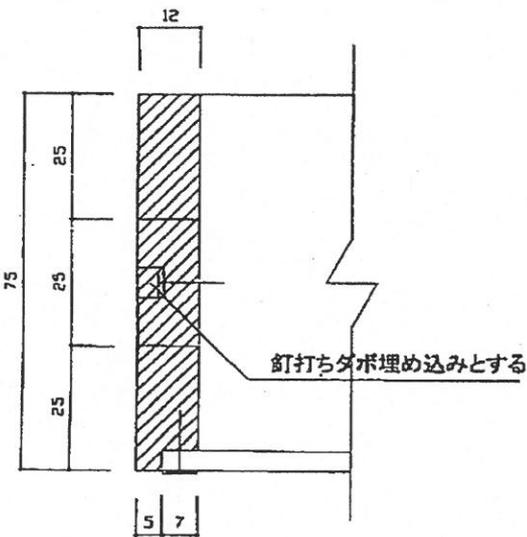


長手側面図 S=1/3

妻手側面図 S=1/3



B部 拡大図 S=1/1



D-D' 断面図 S=1/1

C-C' 断面図 S=1/1

## 使用工具一覧表

### 1. 競技者が持参するもの

No.	品名	規格・寸法 (mm)	数量	備考
1	両歯のこぎり	240～270	1	替え刃式も可
2	胴付のこぎり	210～240	1	同上
3	ほぞびきのこぎり	210～240	1	相当品も可
4	平(手)かんな	中・仕上げ	各1	
5	切り面かんな		1	
6	追(大)入れのみ	9～36	適宜	
7	突きのみ	9～24	適宜	
8	ものさし	600程度	1	さしがね・スケール (鋼尺コンベックス スケールも可)
9	直角定規(スコヤ)	200程度	1	大矩又は木矩も可
10	挽き当て定規	直線胴付きびき用	1	
11	白書き		1	
12	筋けびき		1	
13	直角木口台	300×300程度	1	
14	玄のう	小・中	各1	
15	釘締め		1	
16	釘抜き	ボール(長さ150mm程度)	1	
17	打ちあて	クランプ用のあて木にも使用	適宜	
18	端金	450 2本組	2組	
19	きり(手もみ)	四つ目きり	1	釘打ちの位置決め用
20	鉛筆		適宜	墨付け用
21	消しゴム		1	
22	のりべら		1	ブラシも可
23	座ぶとん		1	毛糸等敷物

注1 同種のものについては、予備工具を持参してもよい。ただし、同種のは3個以内とする。

注2 一覧表に記載されていても、競技者が必要ないと判断した工具については、持参しなくてもよい。

### 2. 競技会場に準備してあるもの

1. 作業台 2. 摺り台 3. L型クランプ 4. 卓上ボール盤(φ5.8mmきり付)
5. ハンドルータ 6. バケツ 7. ウェス

注1 上記品については、使い慣れたものを使用しても良い。